



2025年 東京ヘリテージマネージャー養成講座

東京建築士会では、循環型社会における建築のあり方を見据え、地域に眠る歴史的建造物の保全・活用を推進することにより、地域固有の風景を回復しつつ誇りのもてる地域づくりに貢献することを目的として、歴史的建造物の保全活用にかかわる専門家（ヘリテージマネージャー）の養成講座を開催します。登録文化財・指定文化財のような誰もが価値を認める歴史的建造物だけでなく、地域の資産として活かされるべき建築物の保全・活用の提案、良質なストックの有効なマネジメントに貢献できる専門家の育成を目指しています。

この養成講座は、講義と演習で構成される計60時間の養成講座を実施し、全時間受講者を「ヘリテージマネージャー」として登録し、養成と活動の推進につとめています。皆様の受講をお待ちしています。

【期 間】 令和7年11月22日～令和8年4月18日【計 60 時間】 ※原則欠席不可（裏面カリキュラム参照）

【会 場】 講義：東京建築士会 会議室（東京都中央区日本橋富沢町 11-1 富沢町 111 ビル 5 階）
講義＋演習（令和7年12月5日）：東京建築士会 会議室
演習 A（令和7年12月6日）：府中市郷土の森博物館（東京都府中市南町 6-32）【現地演習】
演習 B（令和8年1月31日）：東洋英和幼稚園（東京都港区六本木5-6-14）【現地演習】
講義＋演習（令和8年4月4日）：ものづくり大学（埼玉県行田市前谷 333）
総括指導（令和8年3月7日・4月18日）：東京建築士会 会議室

【受講料】 建築士会員 59,400 円 東京建築士会会員パウチャー使用価格 58,400 円
－ 一般 85,800 円

【受講資格】 建築士（一級、二級、木造）

【定 員】 40 名（申込先着順 / 定員になり次第締切） | C P D | 60 単位

【講習内容】 裏面講習カリキュラムを参照（予定）

【申込方法】 ●会員の方 マイページの「申込み可能イベント」欄より ⇒
（会員・準会員は最初に会員ページをご利用時いただく際に、下記URLより
「メール・パスワード」欄か「新規パスワード」欄に登録しマイページを作成
いていただく必要があります。）
<https://tokyokenchikushikai-members.spiral-site.com/member/login>



●他府県会員・一般の方 Peatixより ⇒
<https://peatix.com/event/4657725>



【注意事項】 * 本養成講座は原則として対面受講といたします。
* 全課程（60 時間）を受講して、本養成講座を修了とします。
* ただし、講義9時間までは後日、映像受講可とします。
* 演習 A・B、講義＋演習、総括指導は対面必須カリキュラムです。欠席不可、代替措置なしとします。

【講座について】 ・養成講座において全ての講座を修了された方には「東京ヘリテージマネージャー養成講座受講修了証」を授与いたします。また、全ての養成講座を修了された東京建築士会正会員の方は、東京建築士会の「東京ヘリテージマネージャー」として登録されます。
・本養成講座は CPD 単位取得対象講習となります。（出席の確認が出来た方に限ります。）

【主 催】 一般社団法人 東京建築士会 | 【企 画】 東京建築士会 まちづくり委員

2025年 東京ヘリテージマネージャー養成講座 カリキュラム

※ 講師等カリキュラムに変更が生じる場合がございます。

	科目	細目	教科内容	講 師	時間数	開催日時
講義	オリエンテーション		講座の説明（カリキュラム時間対象外）			令和7年11月22日(土) 10：00～12：30
	総 論		ヘリテージマネージャーとは何か	後藤 治 工学院大学 総合研究所 教授／全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会 運営委員長	1.5	
講義	基礎知識	修復概論	日本の伝統木造建築 その空間と構法	光井 渉 東京藝術大学 副学長 美術学部 建築学科	1.5	令和7年11月25日(火) 18：00～21：00
			保存修復、保護行政及び保存事業の歴史と修復手法の考え方	山名 善之 東京理科大学 工学部 教授	1.5	
講義＋演習	マネジメント	保存再生を持続的活用に繋ぐ	市民参加の合意形成手法（ファシリテーション技術等）	安富 啓 石塚デザイン事務所 代表取締役 蔵田 恵 石塚デザイン事務所	2.5	令和7年12月5日(金) 18：00～20：30
演習	歴史的建造物の調査方法	演習A（木造）	調査実習（実測＋調査）	伊郷 吉信 自由建築研究所一級建築士事務所 代表／協同組合伝統技法研究会 副代表理事	7	令和7年12月6日(土) 9：30～12：30 13：00～17：00
			調査のまとめ			
講義	基礎知識	法規・補助等	都市計画制度と歴史的建造物、海外における容積率移転制度等	黒木 正郎 日本郵政建築株式会社 技術総括本部 主席建築家	1.5	令和7年12月16日(火) 18：00～21：00
			建基法の歴史、現行建基法と文化財・歴史的建造物、既存建築物の扱い	国土交通省住宅局建築指導課 担当者	1.5	
			景観法・歴史まちづくり法概説・各種補助事業			
演習	マネジメント	保存再生を持続的活用に繋ぐ	歴史文化遺産のマネジメント（文化財編）	荻原 礼子 結まづくり研究室 主宰／NPO法人 こころの杜 副理事長／一般社団法人 小諸街並み研究会 事務局長 一般社団法人 小諸街並み研究会 事務局長	1.5	令和8年1月14日(水) 18：00～21：00
			歴史文化遺産のマネジメント（不動産編）	田村 誠邦 株式会社アークブレイン 代表取締役／明治大学理工学部 特任教授	1.5	
講義	基礎知識	修復概論	文化財保護法概説・各種補助事業	東京都教育庁地域教育支援部管理課 文化財調査担当者	1	令和8年1月16日(金) 18：00～20：00
		東京の文化財	東京都内の文化財		1	
講義	マネジメント	災害時と被災時における歴史的建造物の状況調査	災害時における歴史的建造物の被災調査	山崎 綱介 東京科学大学 博物館 教授	1.5	令和8年1月29日(木) 18：00～21：00
			平時における近現代建造物の状況把握		1.5	
演習	歴史的建造物の調査方法	演習B（RC）	調査実習（履歴調査＋所見作成）	伊郷 吉信 自由建築研究所一級建築士事務所 代表／協同組合伝統技法研究会 副代表理事	3	令和8年1月31日(土) 10：00～13：00 14：00～18：00
			調査のまとめ	金出 ミチル 東京藝術大学美術研究科保存修復建造物研究室 非常勤講師	4	
見学	現場視察	修理の現場から学ぶ	歴史的建造物の修理現場・事例見学	2～3の候補よりご都合にあわせて選択いただきます。		調整中
講義	景 観	都市計画と歴史的・文化的環境の保全	景観保全と文化的景観、伝建地区	苅谷 勇雅 独立行政法人 国立高等専門学校機構小山高等専門学校 名誉教授	1.5	令和8年2月10日(火) 18：00～21：00
			文化財建造物の保存・活用	金出 ミチル 東京藝術大学美術研究科保存修復建造物研究室 非常勤講師	1.5	
	防 災	耐震と防火	木造建築物の耐震補強	山辺 豊彦 山辺構造設計事務所 代表取締役	2	令和8年2月16日(月) 18：00～20：00
			非木造系建築物の耐震補強	金箱 温春 金箱構造設計事務所 代表取締役	2	令和8年2月25日(水) 18：00～20：00
		防火と避難	歴史的建造物の防火対策	長谷見 雄二 早稲田大学理工学術院創造理工学部建築学科 名誉教授	1.5	令和8年3月3日(火) 18：00～21：00
			歴史的建造物の避難・安全対策	土屋 伸一 株式会社 明野設備研究所 取締役	1.5	
総括指導	歴史的建造物を活かす	私が見つけた登録文化財	受講者が都内で発見した歴史的建造物を報告（＋活用提案）	伊郷 吉信 荻原 礼子 金出 ミチル 田村 誠邦	2	令和8年3月7日(土) 10：00～12：00 13：00～17：00
		ケーススタディ	歴史的建造物 調査シートの作成＋マネジメント計画の立案		4	
講義＋演習	修復の技法・工法	職人塾	職人によるレクチャー＋体験講座	芝沼 健太 ものづくり大学 選任講師／設計工房 佐久間 鈴木 光 鈴木建塗工業株式会社 代表取締役 藤森 嘉孝 藤森工務店 代表取締役	7	令和8年4月4日(土) 09：30～12：30 13：30～17：30
総括指導	歴史的建造物を活かす	まとめ	発表、講評、講座終了にあたって	伊郷 吉信 荻原 礼子 金出 ミチル 田村 誠邦	3	令和8年4月18日(土) 14：00～17：00
合計					60	